

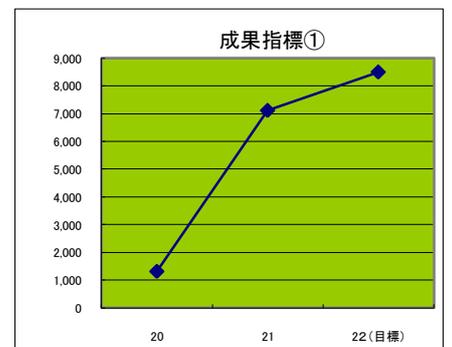
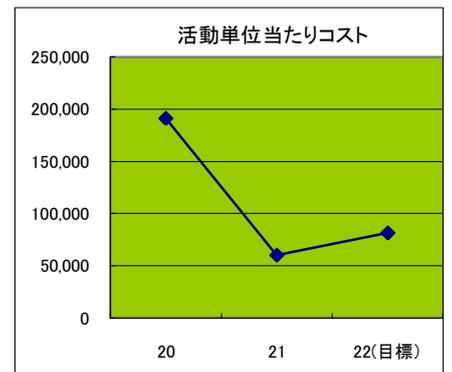
平成 22 年度 事務事業評価シート(平成 21 年度実施事業)

整理番号

教生社10

事務事業名		放課後子ども教室推進事業		予算科目	会計	1	一般会計	
					款	10	教育費	
					項	5	社会教育費	
					目	2	青少年育成費	
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	3	次代を担う子どもを育むまち	事業	8	放課後子ども教室推進		
	施策(節)	3	青少年の健全育成	作成部署			教育委員事務局生涯学習室社会教育課	
	施策の方向	(3)	社会参加・交流機会の充実	連絡先			072 - 958 - 1111 内線 4520	
関連する計画等								
事業の目的	対象(誰を・何を)			当該小学校に在籍し、保護者の承諾を得て申込みをした児童				
	意図(どういう状態にしたいのか)			児童が遊びや文化活動、地域の人々との交流活動等を行い、自主性・協調性及び創造性豊かな心を育むように支援する。				
事業の内容	放課後や週末等に、安全で安心な子どもの活動場所を確保するとともに、地域のボランティアの方々の参画・協力を得て、子どもの体験・交流活動等の活性化を図る。教室の開設日は日曜日・祝日を除く月曜日～土曜日までのうち、概ね週1日以上とし、年間30日から80日程度とする。実施時間は、月曜日～金曜日は授業終了時から午後5時までの間で、土曜日は午前9時から午後5時までの指定する時間で行う。教室内容は、スポーツや文化活動等の体験、地域ボランティアとの交流活動等。							
根拠法令等	大阪府「おおさか元気広場推進事業」市町村対象事業実施要項							
事業開始時期	<input type="checkbox"/> 昭和 20 年開始		<input type="checkbox"/> 明確にはわからない		終了年度			平成 年度
	<input checked="" type="checkbox"/> 平成		<input type="checkbox"/> 市制施行(昭和34年)以前より行っている					
事業開始時からの状況変化	H20年度から市内14小学校中、高鷲南・白鳥小学校で実施。同21年度からは埴生南・古市南・埴生小学校でも実施。							
市民や議会の要望								
実施手法	<input type="checkbox"/> 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託		<input type="checkbox"/> 全部委託		<input type="checkbox"/> 補助金・助成金	<input type="checkbox"/> その他()
委託先	<input type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称()			委託内容		各小学校放課後子ども教室実行委員会に委託し、内容は教室の管理運営・開催・会計管理等。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託							

区分		20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(見込み)
事業費【1】	(千円)	1,118	2,895	3,599
人件費【2】	(千円)	6,915	9,690	17,580
職員数	正規職員	0.85 人	0.90 人	2.00 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	1.00 人	1.00 人
	臨時職員	0.30 人	0.30 人	0.10 人
	超過勤務(参考)	(時間) 206.50 時間	167.00 時間	170.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】	(千円)	8,033	12,585	21,179
財源内訳	国費	(千円)		
	府費	(千円)	681	1,604
	市債	(千円)		
	その他(手数料・使用料等)	(千円)		
一般財源	(千円)	7,352	10,981	19,063
活動指標(事業の活動実績)【B】	単位	20年度	21年度	22年度(目標)
① 開催日数(延べ日数)	日	42	209	260
②				
③				
活動単位当たりコスト(【A】/【B】①)		191,262 円	60,215 円	81,458 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		67 円	106 円	178 円



成果指標	指標名	単位	指標設定の考え方	平成20年度		平成21年度		平成22年度	
				目標	実績	目標	実績	目標	実績
①(式)	延べ参加人数	人		1,000	1,308	5,000	7,114	達成率(%)	8,500
								142.3%	
②(式)				目標	実績	目標	実績	達成率(%)	

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		
				○		○	○			有	大阪府内においてはほぼ、全市町村で教室を開催している。

視点	分析のためのチェック点	評価			分析・評価の説明
		はい	いいえ	該当なし	
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣他市に比べ、本市の取り組みは遅れている状況である。平成21年度は5小学校区で実施したが、うち3校区で児童登録者が150名を超えており、今後も、更に増加すると思われる、ニーズは高いと考えられる。
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	緊急性が認められる	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣他市に比べると直営・一部委託形式と運営方法が二分されており、一部委託形式による地域参加型の事業運営を行っている現状では、効率性を追及し、最少人数で対応するといった人員・コスト削減を求めることが難しい。
	受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	子どもの居場所づくりに対してはもちろんであるが、地域住民の方々が参画し教室が運営されているので、学校外でのあいさつなど、地域コミュニティにも役立っている。
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果を向上させる余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	各小学校区の地域ボランティアの方々が教室を運営・実施している。
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	多くの参加者があり、事業は好評である。
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当部局評価	総合評価	
	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	
	評価の理由	<p>放課後や週末等に、安全・安心な子どもの活動場所を確保し、地域ボランティアの方々の参画・協力を得ながら子どもたちの体験・交流活動等の機会提供を促進することによって、地域社会全体で子どもたちの豊かな成長を育む教育コミュニティづくりを推進することができた。</p> <p>今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)</p> <p>基本的に地域ボランティアの方々が主体になっての運営であるため、参加者が増えた場合の対応や教室内容の企画など、地域・学校・行政とで十分に協議を行っていく。また、平成22年度に向けて、土曜子どもクラブからの移行と相まって、対象小学校区を増やしていく。</p>
行本部評価	評価理由・意見	
<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了		